

地球環境高等学校 通信教育実施計画

科目名 (単位数)	論理国語 (4 単位)		担当者名	傳村 優子		
対象年次	期別	必要面接時数	レポート数			
3 学年	通年	4 - 16	1 2			
科目の概要	理解力を深め、ことばに興味を持ち文章を楽しむ態度を養う。					
科目の目標	【知識・技能】 話すこと・聞くこと、書くこと、読む ことの三領域の学習が無理なく行えるようにする。					
	【思考・判断・表現】 論理的に考える力、深く共感する力、豊かに想像する力を伸ばす。伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。					
	【主体的に学習に取り組む態度】 言葉を通して積極的に人びとや社会に関わったり、思いや考えを人に広げたり、また深めながら、言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、進んで読書に親しみ、言葉を効果的に使えるようにする。					
年間学習計画・学習のねらい	学習内容	到達目標	スクーリング回		レポート回	試験範囲
			通常型	週3日型		
	進化が導き出した答え	論理的に考える力を高める。	1	1	1	前期
	数え方で磨く日本語	論理的に考える力を高める。		1	1	
	犬も歩けば棒に当たる	論理的に考える力を高める。		1	1	
	バラと通貨はどう違う？	論理的に考える力を高める。		2	1	
	鏡としての他者	論理的に考える力を高める。		1	1	
	法に関わる文章を読み比べる	論理的に考える力を高める。	1	2	1	後期
	哲学的思考とは何か	論理的に考える力を高める。	1	2	1	
	コミュニケーションの文化	論理的に考える力を高める。		1	1	
	クマを変えてしまう人間	論理的に考える力を高める。		1	1	
	経験の教えについて	論理的に考える力を高める。		1	1	
	科学技術は暴走しているのか	論理的に考える力を高める。		1	1	
論理研究 推論	論理的に考える力を高める。	1	2	1		
評価方法	成績評価は、レポート・スクーリング・試験によって決定する。 ○レポート：全12回。教科書や学習書を活用し、取り組むこと。 ○スクーリング：年間計画に従い、スクーリング・実技を実施する。 ○試験の得点：レポート7割、スクーリング3割で出題をする。20点未満は追試。					
単位の取得	① レポート：締め切りまでに所定のレポートを提出し、合格すること。 ② スクーリング：年間4時間出席すること。 ③ 試験：前期試験、後期試験を受け、合格をすること。					
使用教科書等	教科書：高等学校 標準論理国語 学習書：					
学習上の留意点	スクーリングの進行に合わせて復習をし、レポートに取り組みましょう。					